

これからの、
「地図に残る仕事。®」

大成建設グループ統合報告書 2025

**INTEGRATED
REPORT
2025**



「人生を尊重する企業風土」の 実現に向けて、 私たちは変わる。

今、大成建設グループは
持続的な企業価値向上と安定的な成長のために
企業風土改革と人事制度改革に取り組んでいます。

目指しているのは
当社グループの事業に関わる全ての人の、長期間の「人生を尊重する企業風土」。
これは、一昨年発生した品質・工程に関する不適切事案を契機に
社員と経営陣が徹底的に話し合い、ありたい姿として描いたものです。

私は、その実現に向けて、「対話」を大切にしながら
制度、ルール、職場環境など、変えるべきものは全て変えて、必ずこの改革をやり遂げます。

それにより、私たちの競争力の源泉である人財＝社員と
大切なパートナーであるサプライチェーン・協力会社の皆様が
誇りを持って自らの仕事に取り組み、ワクワクしながら働くことのできる環境をつくります。
そして、お客様の期待と想像を超える価値を提供して、社会に貢献していきます。

これからも大成建設グループが
ステークホルダーの皆様から選ばれる企業であり続けるために
私たちは変わります。

代表取締役社長 **相川 善郎**



大成建設の「これから」

外部環境が複雑化し、不確実性が増す中、大成建設グループは、どのように目指す姿を実現するのか。ステークホルダーの皆様にご理解を深めていただくために、私たちは次の3つの問いを立てました。この統合報告書を通じて、その答えをお伝えしてまいります。

Q1

なぜ、大成建設は
改革に取り組むのか？

—昨年発生した品質・工程に関する不適切事案。その根底には、硬直化した企業風土がありました。私たちは、この問題に正面から向き合い、“人生を尊重する企業風土”を目指して改革を進めています。対話を重ねながら、社員が誇りを持っていきいきと力を発揮できる、そのような環境をつくります。事業を通じて社会に貢献し、皆様から選ばれ続ける—そのために、役職員全員で必ずやり遂げます。

CHAPTER 1
社長メッセージ P.7 × これからの「自由闊達」 P.15

Q2

“これからの、「地図に残る仕事。®」
とは何か？

未来の地図に残る、大成建設の仕事。私たちは、その使命の重みを受け止めながら、将来世代のこ
とまで考えて、皆様の期待と想像を超える価値を提供します。
社員がワクワクしながら働き、未来を見据えてサステナビリティ課題解決に貢献する、そして、個人
も会社も、皆様とともに成長する—“これからの、「地図に残る仕事。®」”にご期待ください。

CHAPTER 2 CHAPTER 3
社長メッセージ P.7 × 未来を創る「価値創造」 P.25 P.45

Q3

持続的・安定的成長への
鍵は何か？

私たちの強み—“想像を超える提案”と“たゆまぬ挑戦”。これを支える、創業者のパイオニア精神を
受け継ぐ多様な「人財」、一歩先の社会の要求に応える「技術」、ともに未来を創る「パートナー」。
さらに、「環境・エネルギー」への先進的な取り組みと、強固な経営基盤。
これからも成長を重ね、皆様とともにより良い未来を築くために、これらを磨き上げていきます。

CHAPTER 4 CHAPTER 5
社長メッセージ P.7 × 強みを磨く「伝統進化」 P.71 P.103

CONTENTS

イントロダクション

3 大成建設の「これから」

7 社長メッセージ

CHAPTER 1

15 これからの「自由闊達」 変わる大成建設

- 17 企業風土改革
- 19 “企業風土改革”、社員はこう考えます
- 21 人事制度改革
- 22 エンゲージメント
- 23 企業風土改革担当役員インタビュー

CHAPTER 2

25 未来を創る「価値創造」① これからの、「地図に残る仕事。®」

- 27 「地図に残る仕事。®」“これまで”と“これから”
- 29 価値創造プロセス
- 31 競争力の源泉

- 33 バリューチェーンにおける「想像を超える提案」と「たゆまぬ挑戦」
- 35 サステナビリティ経営とマテリアリティ CSuOメッセージ
- 37 マテリアリティ
- 41 特集「ものづくりへの矜持」
- 43 ステークホルダーとの対話

CHAPTER 3

45 未来を創る「価値創造」② 財務・事業戦略

- 47 【TAISEI VISION 2030】
- 48 【TAISEI VISION 2030】達成計画
- 49 中期経営計画(2024-2026)
- 51 財務責任者メッセージ
- 57 本部長座談会「5事業の中長期事業戦略」
- 61 中長期事業戦略
 - ・グループ国内建築事業
 - ・グループ国内土木事業
 - ・グループ国内開発事業
 - ・グループ海外事業
 - ・グループエンジニアリング事業
 - ・新たなビジネスモデル・事業変革の進め方
 - ・中長期事業戦略を支えるグループ企業

CHAPTER 4

71 強みを磨く「伝統進化」① 持続的成長への鍵

- 73 人財(人的資本)
 - ・人事部長メッセージ
 - ・人的資本拡充のイメージ
 - ・人財育成
 - ・DE&Iの浸透
- 81 技術・DX(知的資本)
 - ・技術センター長メッセージ
 - ・研究開発の推進体制
 - ・大成建設グループのDX
 - ・取組事例
- 87 パートナー(社会関係資本)
 - 〈安全〉
 - ・安全本部長メッセージ
 - ・倉友会との連携
 - ・サプライチェーンとの共存共栄
 - 〈人権及び環境デュー・ディリジェンス〉
 - 〈取引先との対話の充実〉
 - 〈地域連携〉
- 95 環境・エネルギー(自然資本)
 - ・グループ長期環境目標(TAISEI Green Target 2050)
 - ・統合的な環境経営情報開示(TCFD・サーキュラーエコノミー・TNFD)
 - ・取組事例

CHAPTER 5

103 強みを磨く「伝統進化」② 価値創造の基盤

- 105 コーポレート・ガバナンス
- 115 コンプライアンス
- 117 リスクマネジメント
- 119 社外監査役メッセージ

121 データセクション

- 121 主要財務データ
- 123 ESGデータ
- 125 会社情報・株式情報
- 126 主な外部評価

127 巻末特集

社外取締役・取締役会議長座談会

コミュニケーションの全体像

	株主・投資家向け情報	ESG・サステナビリティ情報
報告書	統合報告書 ● 事業報告書 ● 有価証券報告書 ● 環境・社会・ガバナンス報告書 ● コーポレート・ガバナンス報告書	
Web	株主・投資家情報 https://www.aisei.co.jp/ir/ 	サステナビリティ https://www.aisei-sx.jp/ 
対話	● 機関投資家・アナリスト向け決算説明会 ● 個別ミーティング ● 海外IR ● 証券会社主催カンファレンス ● 株主総会	● ステークホルダー・ダイアログ

編集方針	当社グループの理念及び中長期的に目指す姿である【TAISEI VISION 2030】を実現するための成長戦略、持続的な企業価値向上のための取り組み等をステークホルダーの皆様に分かりやすくお伝えし、当社グループへのご理解を深めていただくことを目的として、制作しています。本報告書をコミュニケーションツールのひとつとして、皆様との建設的・実質的な対話を進め、相互理解の醸成と経営の高度化の好循環につなげていきます。
報告対象範囲	2025年3月31日時点の当社と当社グループ各社(連結子会社)(左記対象範囲と異なる場合は、注釈に明記しています)
報告対象期間	2025年3月期(2024年4月1日~2025年3月31日)(一部、この期間の前後の実績や活動内容も含まれています) 公開時期: 2025年9月
第三者保証	P121-P122 財務情報 有限責任 あずさ監査法人による第三者保証 P123 環境データ 2023年度以前はEY新日本有限責任監査法人、2024年度はKPMGあずさサステナビリティ(株)による第三者保証(当社webサイトで詳細をご覧ください。🌐「環境データ」)
参照ガイドライン	IFRS財団「統合報告フレームワーク」、経済産業省「価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス 2.0」、GRIスタンダード等
将来予測に関する注意事項	本報告書における当社グループの今後の計画、戦略、業績に関する見通し等、将来の予想に関する記述は、作成時点で入手可能な情報に基づき当社グループが判断したものであり、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績や施策の実現等は、これらと異なる可能性があることをご承知おきください。

- 凡例
- ・「人材」をかけがえのない存在と考え、本報告書においては「人財」と表記しています。
 - 🌐「リンク先タイトル」・・・当社webサイトで詳細をご覧ください。
 - 📄 P.00 ページタイトル・見出し・・・本報告書で関連情報をご覧ください。